

将来に向けてのチャレンジ

Challenges for the Future

イベント概要

参加者プロフィール

- ・実務者・研究者が一堂に会し、内外のリーディング・ボイスが注目度の高い二つの重要テーマを徹底討論(2部構成)
- ・第1部では、国際金融センターの調査で著名な Z/Yen Group Limited の東京国際金融センターについての特別委託調査結果を本邦初公開
- ・第2部では、アンディ・シエ博士(著名中国エコノミスト)、その他の内外のリーディング・プロフェッショナルらが、中国経済の現状・行方、流動的な欧米の政治経済情勢、世界の地政学リスクを含め、現在の混沌とした世界情勢にあって有効なグローバル投資戦略を策定するうえでのキー・ファクターを徹底討論
- ・大きなハンディキャップを克服し、投資専門家としての道を切り開いてきた投資プロフェッショナル(CFA資格保有者)が、自身の感動的ライフストーリーを語る特別講演も予定
- ・ネットワーキングの最良の機会(ランチ、レセプション付)
- ・参加しやすい参加料金(CFA協会のサポート)

〈対象機関〉

- ・金融機関(銀行、証券、保険、資産運用会社(ヘッジファンド、プライベート・エクイティを含む))
- ・公的・私的年金基金
- ・政府関係者
- ・大学及び研究機関、等

〈対象職務〉

- ・最高経営者責任者(CEO)
- ・最高投資責任者(CIO)
- ・役員
- ・企画担当者
- ・ストラテジスト
- ・ポートフォリオ・マネジャー
- ・企業財務アナリスト
- ・プライベート・バンカー
- ・投資銀行アナリスト
- ・ブローカー
- ・リスク・マネジャー
- ・コンサルタント
- ・リサーチ・アナリスト
- ・トレーダー
- ・ファイナンシャル・アドバイザー、等

現在、日本の金融業界は、日本固有のものから、世界の多くの国で共通しているものまで、多くの課題に直面しています。そこで、本カンファレンスは2部構成とすることで、この中から注目度の高いふたつのテーマに取り組みます。

第1部：東京国際金融センター構想：世界に注目される魅力ある金融センター創出への期待と課題(「金融の将来」イニシアチブ投資家(顧客)優先主義イベント)

第1部は、日本固有の課題について焦点を当てます。2020年の東京夏季五輪まであと4年と迫る中、東京をニューヨーク、ロンドンと並び、アジアでトップの国際金融センターとするための取り組みである「東京国際金融センター」構想が注目を集めています。安倍内閣は2014年、「『日本再興戦略』改定2014」で、東京の国際金融センターとしての地位確立を成長戦略のひとつとすることを明らかにしました。東京都も同年、東京国際金融センター構想を発表し、官民が協力して東京をアジアでトップクラスの国際金融センターとして発展させる目標を掲げました。以来、同構想の実現に向けてさまざまな取り組みがなされています。証券業界、取引所、投資信託業界、投資顧問業界の横断的な組織が設置されたほか、民間の金融機関、シンクタンク等からさまざまな提案がなされています。同構想は安倍内閣の成長戦略のひとつと位置付けられていることから、スチュワードシップ・コード及びコーポレートガバナンス・コードの導入と実施に続くアベノミックスの金融的側面とも考えることが出来ます。そしてその実現においては、二つのコードとも共通する課題として、投資家(顧客)利益が優先され、市場の健全性及び投資家保護が一層はかれることが必要です。第1部では、同構想の推進者、世界的な投資運用専門家の協会であるCFA協会、大手金融機関の代表者らが知見を持ち寄り、東京がより魅力的で信頼される国際金融センターとなるために同構想を今後どのように展開させていくか、今後の課題と展望等について議論します。



第2部：歴史的な変革期におけるグローバル投資戦略(投資フォーラム)

第2部では、世界の多くの国で共通している問題に焦点を当てます。現在の世界情勢は混沌としています。中国経済の趨勢的な経済減速、欧州の難民危機(21世紀の民族大移動とも呼ばれる大量の難民の流入、それにとまなう社会不安の拡大、政治情勢の流動化)、米国の政治情勢の混迷、リーダー不在とも言われる世界政治情勢、地域紛争の多発、テロとの戦いの世界的な拡大・長期化の可能性、日欧でのマイナス金利の導入等、少なくとも現在投資運用に携わっている人たちの殆どが遭遇したことのない事象が多々発生しています。このため、今後の展開を予想することが難しく、精度の高いグローバル投資戦略を策定し実践していくことは難しい状況にあります。その一方、世界の政治経済動向にかかわらず成長しているニッチ分野もあります。また、金融とITが融合した「FinTech」の潮流やビッグデータの活用が金融サービス業界に革命的な変化をもたらす可能性もあります。第2部では、内外の一流専門家が見識を持ち寄り、現在の混沌とした世界情勢の中にあり、効果的なグローバル投資運用戦略について議論します。



ジャパンインベストメントカンファレンス2015より

プログラム

9:00- 受付

第1部：東京国際金融センター構想：世界に注目される魅力ある金融センター創出への期待と課題（「金融の将来」イニシアチブ 投資家（顧客）優先主義イベント）

9:30-9:45 **開会の辞** CFA 協会会長 ポール・スミス, CFA

9:45-10:15 **基調講演：東京国際金融センターへの期待**

講演者：金融庁参事官（国際担当）神田 真人氏

10:15-10:45 **講演：国際金融センターの条件（国際比較と東京への示唆：日本 CFA 協会による Z/Yen Group Limited への特別委託調査報告）**

講演者：CFA 協会 ローレル・テオ, CFA

10:45-10:55 休憩

10:55-12:45 **パネル・ディスカッション：東京国際金融センター構想成功のための条件と課題（投資家の立場から）**

10:55-11:55 **ミニ・プレゼンテーション：**

10:55-11:10 **東京証券取引所（国際金融取引所としての一層の地位向上に向けて）**

講演者：株式会社日本取引所グループ 執行役員（総合企画担当）平野 剛氏

11:10-11:25 **外国金融機関にとっての東京の魅力と課題**

講演者：一般社団法人国際銀行協会 事務局長 ポール・ハンター氏

11:25-11:40 **投資家保護と投資家の信頼を獲得するために（東京への提言、市場インテグリティ、投資家の権利の宣言、投資プロフェッショナルとしての CFA への期待）**

講演者：CFA 協会 トニー・タン, CFA, PhD

11:40-11:55 **投資家にとって、日本市場の課題**

講演者：ブラックロック・ジャパン株式会社 取締役チーフ・インベストメント・オフィサー マネージング・ディレクター 福島 毅, CFA 氏

11:55-12:45 **ディスカッション：上記四名の講演者**

モデレーター：日本 CFA 協会 執行理事 原田 武嗣, CFA

12:50-14:05 **ランチ**

13:15-14:00 **ランチタイム特別講演：フォーカスした投資、フォーカスした人生**

- ベテラン・プロ投資家の投資と人生に関するポートレート

ブラウン・ブラザース・ハリマン・アンド・コー、
バイス・プレジデント、地方債クレジット・アナリスト
シン・スングユ, CFA 氏

全盲という大きな困難を克服し、投資専門家としての道を切り開いてきた
シン・スングユ, CFA 氏の感動的ライフストーリー

第2部：歴史的な変革期におけるグローバル投資戦略（投資フォーラム）

14:05-14:50 **歴史的な変革期におけるグローバル投資戦略**

地口 祐一氏（ブラックロック・ジャパン株式会社 ディレクター 運用部門 マルチアセット運用部長）

14:50-15:35 **中国経済、今後 10 年のチャレンジ：アンディ・シエ博士（著名中国エコノミスト、元モルガン・スタンレー マネージング・ディレクター、アジア太平洋地域担当首席エコノミスト）**

15:35-15:50 **ウェルズ・マネジメント業界が直面するチャレンジ：人間フィナンシャル・アドバイザーは、いかにロボット・アドバイザーと競合するか？**

15:50-16:20 休憩

16:20-16:35 **中国の特徴を持つ世界金融危機 - 中国社債利回り急上昇が意味するもの**

スティープ・ガートン氏（トムソン・ロイター、IFR アジア・エディター）

16:35-16:50 **英 EU 離脱で変わる為替相場：ポンド、ユーロ、ドルそして人民元の行方**

村田雅志, CFA 氏（ブラウン・ブラザース・ハリマン・インベストメント・サービス株式会社 バイス・プレジデント 通貨ストラテジスト）

16:50-17:35 **パネル・ディスカッション：歴史的な変革期におけるグローバル投資戦略**

地口 祐一氏、アンディ・シエ氏、スティープ・ガートン氏、パトリック・ウェルター氏（フランクフルター・アルゲマイネ・ツァイトゥング (FAZ) (フランクフルト総合新聞) 特派員・論説委員)、村田雅志, CFA 氏

モデレーター：本間 晶, CFA (日本 CFA 協会 理事、東海東京証券オペレーション本部 部長)

17:35-17:40 **閉会の辞** 青砥 政孝, CFA (日本 CFA 協会会長)

18:00-19:30 **レセプション**

(プログラムは変更される場合があります)

講演者・パネリスト

<<第1部>>

ポール・スミス, CFA

CFA 協会会長

神田 真人氏

金融庁参事官（国際担当）

ローレル・テオ, CFA

CFA 協会、ディレクター、ソサエティ・アドボカシー・エンゲージメント

平野 剛氏

株式会社日本取引所グループ

執行役員（総合企画担当）

トニー・タン, CFA, PhD

CFA 協会、グローバル・ソサエティ・アドボカシー・エンゲージメント・ヘッド、

基準および金融市場信頼性部門ヘッド

ポール・ハンター氏

一般社団法人 国際銀行協会 事務局長

福島 毅, CFA 氏

ブラックロック・ジャパン株式会社 取締役

チーフ・インベストメント・オフィサー

マネージング・ディレクター

原田 武嗣, CFA

日本 CFA 協会 執行理事

<<ランチタイム特別講演>>

シン・スングユ, CFA 氏

ブラウン・ブラザース・ハリマン・アンド・コー、

バイス・プレジデント、地方債

クレジット・アナリスト

<<第2部>>

地口 祐一氏

ブラックロック・ジャパン株式会社 ディレクター

運用部門 マルチアセット運用部長

アンディ・シエ博士

著名中国エコノミスト、元モルガン・スタンレー

マネージング・ディレクター、アジア太平洋地域担当首席エコノミスト

スティープ・ガートン氏

トムソン・ロイター、IFR アジア・エディター

ニック・ボラード

CFA 協会 アジア・パシフィック・マネージング・ディレクター

パトリック・ウェルター氏

フランクフルター・アルゲマイネ・ツァイトゥング (FAZ) (フランクフルト総合新聞)、

ノイエ・チュルヒャー・ツァイトゥング (NZZ) 特派員・論説委員

村田雅志, CFA 氏

ブラウン・ブラザース・ハリマン・インベストメント・サービス株式会社

バイス・プレジデント 通貨ストラテジスト

本間 晶, CFA

日本 CFA 協会 理事

東海東京証券オペレーション本部 部長

青砥 政孝, CFA

日本 CFA 協会 会長

会場：東京金融ビレッジ

100-0004

東京都千代田区大手町一丁目 9-7

大手町フィナンシャルシティ

サウスタワー5F

大手町駅直結。東京メトロ：丸の内線・半蔵門線・千代田線・東西線、都営三田線の

5 路線のほか、東京駅からもご利用可能。

http://www.fine-tokyo.com/access

Ver.25 2016.07.06

参加費

日本 CFA 協会会員

早期割引料金
(7月10日まで)

正規料金

CFA 試験受験者

2,000 円

3,000 円

日本 CFA 協会会員以外

2,500 円

4,000 円

3,000 円

5,000 円

* 2016年6月30日までのキャンセルには2,000円のキャンセル料を申し受けます。7月1日以降のキャンセルには返金いたしません。